

平成21年8月期 第3四半期決算短信

平成21年7月7日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 湯浅 昭博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-3248-0311

四半期報告書提出予定日 平成21年7月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第3四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第3四半期	10,628	—	1,268	—	1,290	—	633	—
20年8月期第3四半期	12,907	34.5	1,686	48.6	1,762	45.0	950	25.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第3四半期	14,972.28	—
20年8月期第3四半期	21,829.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期第3四半期	13,734	11,300	80.9	265,405.44
20年8月期	14,660	11,342	76.2	260,999.34

(参考) 自己資本 21年8月期第3四半期 11,108百万円 20年8月期 11,166百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	—	—	6,000.00	6,000.00
21年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

21年8月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、平成21年5月1日付けで公表致しました株式分割を勘案しております。詳細につきましては、3ページ「(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,400	△3.4	1,700	△7.9	1,740	△14.0	800	△24.5	188.39

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

1株あたり当期純利益につきましては、平成21年5月1日付けで公表致しました株式分割を勘案しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年8月期第3四半期	43,000株	20年8月期	44,000株
---------------------	-------------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数	21年8月期第3四半期	1,147株	20年8月期	1,218株
-----------	-------------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年8月期第3四半期	42,335株	20年8月期第3四半期	43,533株
----------------------	-------------	---------	-------------	---------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値

平成21年5月1日付けで公表致しましたとおり、平成21年6月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の1株当たり配当金は以下のとおりとなります。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	—	—	60.00	60.00
21年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した金融危機により、大手金融機関の経営破綻が起きる等、世界金融市場の混乱から株価の下落、急激な円高の進行が発生いたしました。それにより実体経済に与える影響も深刻化し、企業収益の低迷から、設備投資の減速、雇用不安の表面化、個人消費の低迷等、景気後退が鮮明となり推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、テレビアニメーション番組数の減少及び企業の広告予算の縮小の影響からスポンサーが新規作品への投資に慎重となり、製作委員会組成の時期が後倒しになる等厳しい事業環境となっております。また、企業の新卒採用を手控える傾向が顕著となり、就職情報事業を行う子会社・株式会社ジェイ・ブロードの事業環境は売り手市場であった前年から一転、市場規模が縮小しております。

このような状況のもと当社グループでは、中核事業であるアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサー開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,628百万円(前年同期比17.7%減)、営業利益1,268百万円(前年同期比24.8%減)、経常利益1,290百万円(前年同期比26.8%減)、四半期純利益633百万円(前年同期比33.3%減)となりました。

事業の種類別セグメントの概況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、4月から制作出資を行った「咲-Saki-」がスタートし、7月より放送開始の「うみねこのなく頃に」を併せ、通期ではアニメーション番組を中心に10作品に制作出資及び製作委員会の組成・共同運営を行いました。また、大型プロジェクトである「機動戦士ガンダム00(ダブルオー)」「それいけ!アンパンマン」等のプロデュース・取扱も期初の計画通り16作品となりました。

キャラクター商品の広告収入・プロモーションについては、「スーパーロボット大戦」シリーズ、「機動戦士ガンダム」シリーズを中心に計画通り推移いたしましたが、大型キャンペーンの集中した前年同期に比べ、売上高が減少しております。

就職情報事業を行う子会社・株式会社ジェイ・ブロードについては、新卒採用環境の急激な悪化により、前年同期に比べ採用広告収入が大きく減少するとともに、営業利益を押し下げる主な要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は7,761百万円(前年同期比20.8%減)、営業利益245百万円(前年同期比53.4%減)となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズが堅調に推移し、概ね計画通りの結果となりました。しかし、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入については、「ひぐらしのなく頃に」シリーズ・「瀬戸の花嫁」シリーズに続く大きなヒット作がなく、個人消費低迷の影響から商品化権による著作権収入は低調な結果となり、前年同期に比べ売上高は減少しております。

また、当社グループにとって初めての海外イベントである「C3 in 香港2009」を4月に開催し、中長期的目標であるアジアにおける事業展開の第一歩を踏み出すことができました。

この結果、ライセンス事業の売上高は1,890百万円(前年同期比16.5%減)、営業利益976百万円(前年同期比16.4%減)となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、WBCアジアラウンドのスポンサー及び読売巨人軍の日本シリーズ進出による球団グッズの売上高増加の影響等により前年同期に比べ売上高が増加しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は976百万円(前年同期比15.4%増)、営業利益113百万円(前年同期比111.8%増)となりました。

上記文中における前年同期比につきましては、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ925百万円減少し、13,734百万円となりました。主な要因は、売上債権の減少304百万円及び投資有価証券の減少445百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ884百万円減少し、2,433百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少281百万円及び未払法人税等の減少437百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、11,300百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加257百万円、自己株式の消却により資本剰余金の減少107百万円及びその他有価証券評価差額金の減少221百万円によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ26百万円減少し、7,871百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は649百万円となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,183百万円、売上債権の減少額304百万円及び法人税等の支払額936百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は145百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出100百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は530百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得による支出213百万円及び配当金の支払額256百万円等であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期には「機動戦士ガンダム30周年」プロジェクトをパートナー企業との協力のうえ推進することや「機動戦士ガンダム」に係る大型の販促キャンペーンを予定しております。

また、就職情報事業を行う子会社・株式会社ジェイ・ブロードに関しては事業環境が急激に悪化したことから、採用広告収入が期初の計画より大きく落ち込むことを予想しております。

この様な、計画・予想のもと、平成21年4月1日付け「平成21年8月期 通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」で発表をいたしました通り、連結売上高は15,400百万円、営業利益1,700百万円、経常利益1,740百万円、当期純利益800百万円を予想しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,871,163	7,897,303
受取手形及び売掛金	1,805,659	2,110,637
有価証券	94,770	—
商品	480	353
仕掛品	10,680	31,661
貯蔵品	7,875	10,552
繰延税金資産	90,998	132,490
その他	491,645	838,050
貸倒引当金	△125,773	△125,938
流動資産合計	10,247,500	10,895,111
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	62,453	66,458
車両運搬具(純額)	3,745	5,449
工具、器具及び備品(純額)	17,621	21,257
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	406,531	415,877
無形固定資産		
93,205	93,205	96,813
投資その他の資産		
投資有価証券	2,267,258	2,712,752
繰延税金資産	406,258	217,468
その他	313,690	322,267
投資その他の資産合計	2,987,208	3,252,488
固定資産合計	3,486,945	3,765,178
資産合計	13,734,445	14,660,290

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,634,593	1,916,327
短期借入金	20,000	74,000
未払法人税等	74,160	511,922
賞与引当金	43,950	46,114
その他	141,933	254,919
流動負債合計	1,914,637	2,803,284
固定負債		
退職給付引当金	75,102	65,477
その他	444,225	449,436
固定負債合計	519,327	514,914
負債合計	2,433,965	3,318,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	498,747
利益剰余金	10,744,584	10,486,737
自己株式	△262,407	△275,791
株主資本合計	11,288,166	11,124,444
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△180,152	41,629
評価・換算差額等合計	△180,152	41,629
少数株主持分	192,467	176,016
純資産合計	11,300,480	11,342,090
負債純資産合計	13,734,445	14,660,290

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)
売上高	10,628,876
売上原価	8,512,351
売上総利益	2,116,525
販売費及び一般管理費	847,796
営業利益	1,268,728
営業外収益	
受取利息	2,363
受取配当金	15,079
持分法による投資利益	4,530
匿名組合投資利益	2,011
投資事業組合運用益	10,244
その他	2,921
営業外収益合計	37,150
営業外費用	
支払利息	776
支払手数料	8,444
上場関連費用	6,228
その他	73
営業外費用合計	15,522
経常利益	1,290,356
特別利益	
貸倒引当金戻入額	164
投資有価証券売却益	140
特別利益合計	304
特別損失	
固定資産除却損	1,516
投資有価証券評価損	102,780
会員権評価損	2,886
特別損失合計	107,183
税金等調整前四半期純利益	1,183,478
法人税、住民税及び事業税	503,383
法人税等調整額	23,068
法人税等合計	526,452
少数株主利益	23,174
四半期純利益	633,851

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年9月1日
至 平成21年5月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,183,478
減価償却費	32,016
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△164
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,164
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,624
受取利息及び受取配当金	△17,442
支払利息	776
持分法による投資損益(△は益)	△4,530
投資有価証券評価損益(△は益)	102,780
売上債権の増減額(△は増加)	304,977
たな卸資産の増減額(△は増加)	23,530
仕入債務の増減額(△は減少)	△281,734
その他	218,250
小計	1,569,398
利息及び配当金の受取額	17,499
利息の支払額	△654
法人税等の支払額	△936,792
営業活動によるキャッシュ・フロー	649,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△90,031
有形固定資産の取得による支出	△1,885
無形固定資産の取得による支出	△20,580
投資有価証券の取得による支出	△100,900
投資有価証券の売却による収入	61,300
その他	7,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△54,000
自己株式の取得による支出	△213,437
配当金の支払額	△256,680
少数株主への配当金の支払額	△6,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△530,500
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△26,140
現金及び現金同等物の期首残高	7,897,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,871,163

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)

	メディア事業 (千円)	ライツ事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,761,898	1,890,706	976,271	10,628,876	—	10,628,876
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,761,898	1,890,706	976,271	10,628,876	—	10,628,876
営業利益	245,607	976,294	113,757	1,335,660	△66,931	1,268,728

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な品目

- (1) メディア事業……テレビ番組提供・テレビ広告・アニメーション作品制作・採用広告
- (2) ライツ事業……商品化権・ビデオ化権・番組販売権
- (3) スポーツ事業……球団グッズ販売・球団スポンサード・球場看板広告

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

1. 自己株式の取得

当社は、平成20年9月1日及び平成21年3月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を取得することを決議し、当第3四半期連結累計期間において普通株式929株を取得しました。この取得により自己株式が213,437千円増加しております。

2. 自己株式の消却

当社は、平成20年9月1日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を消却することを決議し、平成20年9月10日付で普通株式1,000株を消却しました。この消却により資本剰余金が107,507千円、利益剰余金が119,313千円、自己株式が226,820千円減少しております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年9月1日 至 平成20年5月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年8月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	12,907,115
II 売上原価	10,363,725
売上総利益	2,543,390
III 販売費及び一般管理費	857,341
営業利益	1,686,048
IV 営業外収益	94,303
V 営業外費用	18,288
経常利益	1,762,063
VI 特別利益	107,761
VII 特別損失	37,116
税金等調整前四半期純利益	1,832,708
法人税、住民税及び事業税	832,365
法人税等調整額	△3,210
少数株主利益	53,234
四半期純利益	950,319

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(自平成19年9月1日至平成20年5月31日)

	前年同四半期 (平成20年8月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,832,708
減価償却費	34,565
賞与引当金の増加額	2,634
退職給付引当金の増加額	6,150
貸倒引当金の減少額	△1,837
受取利息及び受取配当金	△40,432
支払利息	686
固定資産除却損	11,013
投資有価証券売却益	△41,620
匿名組合投資収益	△29,265
売上債権の増加額	△257,527
たな卸資産の減少額	13,510
前渡金の増加額	△351,150
仕入債務の増加額	54,566
未払消費税等の増加額	27,016
その他	△22,880
小計	1,238,138
利息及び配当金の受取額	40,445
利息の支払額	△877
法人税等の支払額	△640,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	637,650
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△24,594
有形固定資産の売却による収入	1,485
無形固定資産の取得による支出	△45,842
投資有価証券の取得による支出	△209,437
投資有価証券の売却による収入	486,680
その他	121,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	329,397
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増加額	120,000
自己株式の取得による支出	△221,000
配当金の支払額	△219,980
少数株主への配当金の支払額	△2,553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,533
IV 現金及び現金同等物の増加額	643,515
V 現金及び現金同等物の期首残高	6,170,342
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	6,813,857

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年9月1日 至平成20年5月31日)

	メディア事業 (千円)	ライツ事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,797,585	2,263,140	846,389	12,907,115	—	12,907,115
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,797,585	2,263,140	846,389	12,907,115	—	12,907,115
営業費用	9,270,027	1,094,903	792,687	11,157,618	63,448	11,221,067
営業利益	527,557	1,168,237	53,702	1,749,497	△63,448	1,686,048

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な品目

- (1) メディア事業……テレビ番組提供・テレビ広告・アニメーション作品制作・採用広告
- (2) ライツ事業……商品化権・ビデオ化権・番組販売権
- (3) スポーツ事業……球団グッズ販売・球団スポンサード・球場看板広告

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年9月1日 至平成20年5月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年9月1日 至平成20年5月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

6. その他の情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

該当事項はありません。

② 受注実績

該当事項はありません。

③ 商品仕入実績

当第3四半期連結累計期間の商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)
スポーツ事業 (千円)	68,433

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)
メディア事業 (千円)	7,761,898
ライツ事業 (千円)	1,890,706
スポーツ事業 (千円)	976,271
合計 (千円)	10,628,876

(注) 1. 当第3四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
株式会社バンダイ ナムコゲームス	1,395,768	13.1
株式会社テレビ東 京メディアネット	1,351,712	12.7
株式会社バンダイ	1,275,502	12.0

2. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。